

## 若松管内の船舶海難発生状況（令和4年第6号）

令和4年5月1日～5月31日の速報値をお知らせします。

### ■船舶海難発生状況（速報値）


※（ ）内は令和3年同時期の海難隻数

	発生状況 (5/1～5/31)	発生状況累計 (1/1～5/31)
船舶海難(隻)	1 (1)	3 (3)

※発生状況は、速報値であるため値が変動することがあります。

### 船舶の事故「0」を目指して

- 専門業者による定期的なメンテナンス
- 常時見張りの徹底
- 無理のない航海計画の策定
- 最新の気象・海象情報の入手
- 故障に備え、救助支援者の確保



### 若松海上保安部メールアドレス

E-mail : [jcg7wakamatsukoko1-7k2z@mlit.go.jp](mailto:jcg7wakamatsukoko1-7k2z@mlit.go.jp)

### 若松海上保安部ホームページアドレス

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/wakamatsu/index.html>

## 発生事故事例

### 【漁船とプレジャーボートの衝突】

- ・ 事故発生日時 令和4年5月24日午後2時ころ
- ・ 事故発生場所 北九州市若松区有毛所在、妙見埼灯台の北西約19kmの海上
- ・ 事故船舶
  - ①漁船 1名乗り組み
  - ②プレジャーボート 4名乗り組み
- ・ 死傷者 プレジャーボート乗り組みの1名が右後頸部に違和感
- ・ 損傷等
  - ①漁船 右舷船首外板に複数の擦過傷
  - ②プレジャーボート 右舷船首外板に擦過傷及び亀裂等
- ・ 概要
  - ①は自動操舵で帰港中、船内作業をしており、適切な見張りを怠り衝突した。
  - ②は衝突位置にて遊漁中、接近してくる①を視認、笛を吹き自船の存在を知らせようとするも①が気付かず、慌てて回避動作を取るもシーアンカーを絡索させ、航行不能となり衝突した。
- ・ 気象 天候晴れ 東北東の風約4m 風浪約1m うねり無し 視程良好



※若松海上保安部隣接  
部署における海難事例

### ○継続した見張りの実施！ながら操船はやめましょう！

「わき見運転」や「漁具の手入れ」等を行いながらの操船（ながら操船）は事故の危険性が高まりますので、やめましょう。

また、遊漁等で停船しているときも見張りを徹底し、自船に近づいてくる危ない船を確認したときは、ためらわず避航動作を取りましょう。

海上保安庁では、全国各地の灯台などで観測した気象・海象の現況、海上工事の状況などの「海の安全情報」を提供しています。「海の安全情報」は、インターネットを通じて誰でも簡単に利用することができますので是非ご活用下さい。

「海の安全情報」スマートフォン用サイト  
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>

